



楠公の里瓦版

第101号 令和2年9月30日

金剛山千早赤阪倶楽部

E-Mail: kongozan.chihaya.akasaka.club@gmail.com

HP: <http://www.kongozan-chihayaakasaka-club.com>

(連絡先) 西野敏彦 090-6326-0497

辰巳 晃 090-3973-2931

奥田佳三 090-5040-1923

山本正史 080-8505-3218

(事務局) 山本庄一郎 080-5314-0075

<事務局からのお願い>

金剛山千早赤阪倶楽部では、倶楽部員を募集しています。登山・登山道の整備、そば栽培・花菖蒲園・あじさい栽培等々に興味のある方ならどなたでも参加いただけます。

入会金・会費は不要です。(但し、保険料含む300円/回を徴収)

入会をご希望の方は、各月の活動日に直接、集合場所にお越しください。

お問合せ等は、右の連絡先又はメールでお願いします。

金剛山赤坂古道(二河原辺・水分道)の五、拾、拾五、二拾町石のセメント詰め固定化

天気予報は曇り時々晴れ乍ら・・・9:00集会所に集合。西野会長から本日の作業手順(既仮立て町石“五町石”から順にセメント詰め固定させる)の説明の後、作業参加者12名山頂に移動、揃って記念撮影。山頂気温は13℃、空気はひんやり下界との温度差は二桁。早く作業に掛かりたい気持ちが昂ぶる。先ず全員で“五町石”根元の土を掘上げ、持参のセメント袋(net1.3K)2袋をスコップで混練り埋戻し足固め、前後左右の位置付け、全員の眼で納得確認して固定する。山の天気は不気味に曇天化、ポツポツと冷たい雨模様“拾町石”固定化後、頂上に置いた車の移動に4名戻り、8名で下山乍ら“拾五町石”固定終え、屏風坂に掛かり、急坂を冷たい雨の中、足下神経集中して下り“二拾町石”も固定完了。その後は左折急坂続く難道を足谷林道に下り、先に車に戻った別動隊に迎えられ13:00過ぎ集会所に到着。遅まきの弁当、賑やかに歓談盛り上がる。来月は地元秋祭り中止により25日(日)例会を実施、“二拾五町石”からセメント固定の作業を約して14:00過ぎ散会。皆さん冷たい雨の中大変お疲れさまでした。

(注記) 1)そば畑のそばの花きれいに満開です。

2)11月2日(月)寝屋川第一中学校金剛山実施の下見に9/26(日)当倶楽部会員3名、先生方3名参加で実施致しました。

3)この度新たに就任された南本村長が当倶楽部名誉会長に就任頂きました。

(記:山本正史)



金剛山々頂での集合

<日 報>

○ 9月27日(日) 曇り時々晴れ 参加者 14名

○ 参加者(名簿順): 西野敏彦、山本正史、高見義一、吉川明子、五十嵐邦子、鳥井三枝子、松田玲子、奥田佳三、日谷修、日谷洋子、山本庄一郎、竹下国宏、新田徹雄、森山時枝

○ 活動内容 金剛山赤坂古道(二河原辺・水分道)の五、拾、拾五、二拾町石のセメント詰め固定化



しっかり足固め頼むでえ

水含んだ土起こし、セメントと混練よ一固まるでえ



足谷林道に降りたよ迎え待ってまーす!



ヤレヤレ登り楽ちん楽ちん...

根元! しっかり固めてやー



拾五町石 右に傾いてるよー

山頂の温度は13℃ 寒っー

二拾町石 まっすぐやあ

五町石 まっすぐや



水抜けてるかあ あっ大きいミズや



急坂とぬかるみに悪戦苦闘 気付けてえ



コロナ禍 体重upやねん ほんまや 落としや!



11月2日(月)寝屋川第一中学校登山の下見

そばの花、満開!



<富田林 ⇒ 森屋 バス時刻> 富田林駅前(発) 8:20(水越峠行き) 8:35(千早ロープウェイ前行き)

<次回のご案内>

- 10月25日(日) 二拾五町石から順にセメント詰め固定化作業
- 集合 9:00 二河原辺集会所
- ※ 電車で来られる方は、富田林駅から金剛バスで「森屋」まで来て下さい
「森屋」バス停まで送迎できます (連絡先: 西野 090-6326-0497)
- 昼食・お茶は各自ご用意ください
- ※ 11月2日(月) 寝屋川第一中学校 金剛登山引率ガイド募集しております。
詳しくは、西野(090-6326-0497)迄連絡下さい。